

BD BBL カルチャースワブ EZ/EZ II

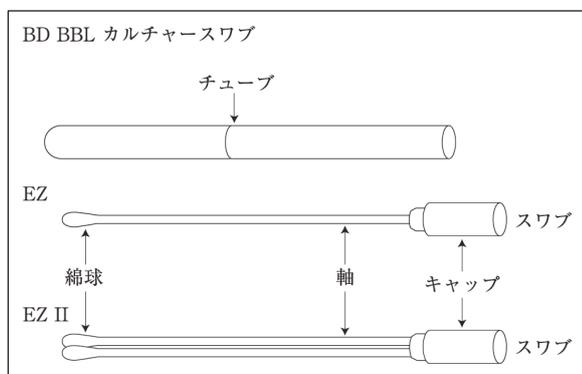
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

BD BBL カルチャースワブは、プラスチック製の軸の先端にポリウレタン製の綿球が付いた検体採取用のスワブである。スワブの軸がキャップに固定され、チューブ内に収められている。BD BBL カルチャースワブ EZ はスワブ 1 本入り、BD BBL カルチャースワブ EZ II は 2 本入りの製品である。



綿球部の材質：ポリウレタン製

**〈検体採取・輸送における製品の性能〉

BD BBL カルチャースワブ EZ/BD BBL カルチャースワブ EZ II は好気性菌及び通性嫌気性菌を含む検体の採取及び輸送を目的として使用される滅菌済み医科用捲綿子である。本製品の検体回収率は、従来の綿球部が化学繊維の輸送用培地付きスワブと同等であることが試験により証明されている¹⁾。

綿球部がポリウレタン製であることから、輸送用の液体培地を使わずに検体を輸送でき、培地付き容器に伴う検体の希釈もなく、輸送中の検体菌数及び菌種別の割合に変化を起す可能性を軽減する。

BD BBL カルチャースワブ EZ/BD BBL カルチャースワブ EZ II を使って以下の細菌について生存率を確認した結果、室温保存で 24 時間後まで全て生存していることが確認されている²⁾ [社内データによる]。

細菌	ATCC
<i>Candida albicans</i>	60193
<i>Enterococcus faecalis</i>	29212
<i>Escherichia coli</i>	25922
<i>Haemophilus influenzae</i>	10211
<i>Haemophilus influenzae</i>	49247
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	31426
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	43069
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	49226
<i>Neisseria meningitidis</i>	13090
<i>Neisseria meningitidis</i>	13102
<i>Proteus mirabilis</i>	43071

<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	27853
<i>Salmonella choleraesuis</i>	14028
<i>Shigella sonnei</i>	9290
<i>Staphylococcus aureus</i>	25923
<i>Streptococcus agalactiae</i>	12386
<i>Streptococcus pyogenes</i>	12379
<i>Streptococcus pyogenes</i>	19615
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	6305
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	27336
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	49619

The American Type Culture Collection (ATCC)

- * 251817 BD BBL カルチャースワブ EZ (シングルスワブ) 1 箱 100 本入り
- 251822 BD BBL カルチャースワブ EZ II (ダブルスワブ) 1 箱 100 本入り

〈注意〉

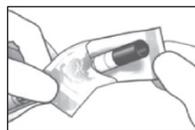
1. 細菌の回収には、検体の組成、細菌の種類と濃度、輸送の温度と時間等の様々な要因が影響する。輸送中に極端な温度にさらさないよう注意する。
2. 輸送時間が長すぎると生菌数が低下する可能性がある。淋菌や肺炎球菌等、栄養要求性の厳しい細菌の輸送時間は 24 時間以内に行うこと。
3. 好気性菌および通性嫌気性菌を分離・同定するには、検体を輸送用容器から取り出した後、適切な培地で培養するか、適切な微生物学的手法により処理すること³⁻⁵⁾。

【使用目的又は効果】

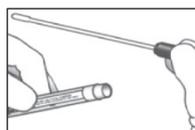
本品は、検査のための試料を採取する器具である。

【使用方法等】

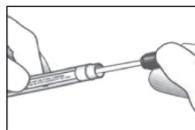
本製品を使用した細菌を含む臨床検体等の採取・輸送方法は以下の通り。



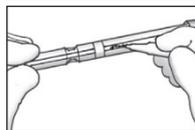
1. 「開け口」というマークの付いている個所でパウチを開けて、包装からチューブを取り出す。



2. キャップを持ち、ひねりながらスワブを取り出し、検体を採取する。汚染の可能性を最小限に抑えるため、スワブの先端は感染の疑いのある領域だけに接触する。



3. 検体を採取したら、スワブをチューブに戻し、キャップを最後まで押し込む。



4. 検体情報をチューブラベルに記入する。

***【使用上の注意】**

***〈重要な基本的注意〉**

- 1) 検体を採取する前に軸部分を折り曲げたり、湾曲させて使用しないこと。
- 2) 使用者は十分に訓練を受け、資格を有する人に限定すること。
- 3) 患者から検体を採取するときは、力を入れすぎたり、強く押ししたりしてスワブの軸を折らないよう注意すること。また、検体を直接採取する時、採取する粘膜等の部位を傷つけないよう無理な力をかけないこと。
- 4) 便検体については、排便された便より採取すること。直腸スワブは検体採取中にスワブが折れる可能性があるため行わないこと。
- 5) 凍結や加熱をしないこと。
- 6) 検体となる試料は、細菌が存在している可能性が高く、しかも外部汚染の可能性が少なくない部位から、陽性の結果が出やすい臨床段階時に採取すること。また、検査に必要な十分な量の検体を採取すること。
- 7) 検体は、抗生物質やその他の抗菌薬を投与する前に採取すること。検体を採取する前に治療を始めてしまった場合には、その旨を検体容器のラベルまたは検体に添付されている用紙に記入すること。
- 8) スワブの軸を切る必要があるときは滅菌したハサミを使って、安全に注意しながら汚染しないように行うこと。
- 9) 検査室に届くまで病原菌が生きているように、輸送は迅速に行うこと。
- 10) クラミジア、マイコプラズマ、ウイルス、嫌気性菌には特別の輸送システムが必要である。
- 11) 全操作においてスタンダードプリコーション（標準予防策）に従い、適切な防護具（保護服、マスク、ゴーグル、手袋等）を着用すること。併せて、各検査室のガイドラインにも従うこと。
- 12) 使用後のチューブとスワブは、検査室の感染性廃棄物の処理規定に従って処分すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
室温下で、水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管する。
2. 有効期間
外箱、パウチ、およびチューブラベルに記載されている。使用期限が切れたものは使用しないこと。

【主要文献及び文献請求先】

〈主要文献〉

1. Gosnell, C.M., J.F. Monthony, D.D. Hardy, L.G. Wood, E. Bergogne-Berezin and C. Muller. 1991. New aerobic transport system, abstr.C-79, p. 355. Abstr. 91st Gen. Meet. Am. Soc. Microbiol. 1991.
2. 自社データ
3. Forbes, B.A., D.F. Sahm, and A.S. Weissfeld. 1998. Bailey & Scott's diagnostic microbiology, 10th ed. Mosby, Inc., St. Louis. 4. Isenberg, H.D., F.D. Schoenknecht, and A. von Graevenitz. 1979. Cumitech 9
4. Isenberg, H.D., F.D. Schoenknecht, and A. von Graevenitz. 1979. Cumitech 9, Collection and processing of bacteriological specimens. Coordinating ed., S.J. Reuben. American Society for Microbiology, Washington, D.C.
5. Miller, J.M., and H.T. Holmes. 1999. Specimen collection, transport, and storage, p.33-63. In Murray, P.R., E.J. Baron, M.A. Pfaller, F.C. Tenover, and R.H. Tenover (ed.), Manual of clinical microbiology,

7th ed. American Society for Microbiology, Washington, D.C.

BD, BD Logo, BBL, and CultureSwab are trademarks of Becton, Dickinson and Company. ©2002 BD.

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(文献請求先も同じ)**

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL：0120-8555-90（カスタマーサービス）

外国製造業者：

コパン イタリア ファシリティ

(COPAN Italia Facility)

国名：イタリア